

生活産業部会企画（8 部会合同）・開催報告書

シンガポール戦跡視察会

開催日時	2026 年 3 月 13 日（金） 11:50 ～ 17:30
訪問場所	バトルボックス／クランジ海岸／クランジ戦争記念碑／昭南忠霊塔跡地／旧フォード工場
対象	JCCI 会員（全部会）

参加人数 24 名	アンケート回答人数 6 名	満足度 100%	大変満足 3 名 満足 3 名
---------------------	-------------------------	--------------------	--------------------

開催概要

3 月 13 日（金）、生活産業部会の企画により「シンガポール戦跡視察会」を 8 部会合同で開催しました。弊所としては 2022 年以來の戦跡訪問となり、参加者の皆様には、日本・シンガポール外交関係樹立 60 周年の節目となる年に両国の関係と建設的な未来について改めて思いを巡らせていただく、良い機会になったかと思えます。

視察行程

本視察会は連合軍の防衛本部として機能した「バトルボックス」の訪問からスタートし、歴史的記録に基づいて再現された臨場感溢れる部屋の数々を巡りながら、シンガポール陥落に至るまでの流れを振り返りました。続いてシンガポール北西部防衛戦の戦場の一つであった「クランジ海岸」を訪問した後、「クランジ戦争記念碑」に移動し、黙祷と献花を行いました。その後、「昭南忠霊塔跡地」を訪問し、最後に「旧フォード工場」にて、第二次世界大戦とその遺産に関する展示を観覧しました。



クランジ戦争記念碑での献花



バトルボックス視察



下田部会長による開会挨拶



解説板



クランジ海岸での集合写真



旧フォード工場前での集合写真

参加者の声

「どの場所もこれまで行った事がなかった。より歴史を知る事ができた。」
「書籍からの知識だけではなく実際に戦跡を訪れたことで、より深く歴史を理解できたように思う。今を生きる自分に何ができるのかを考える良い機会となった。」